

武田さとしの シギレポ!

発行責任者 〒990-0832 山形市城西町2丁目10-11 武田 聰

<http://www.takedasatoshi.net/> 武田さとし

活動日記随時更新中!



Vol.17

平成28年1月1日発行

新春 特集号

皆様にとって2016年が健やかで充実した年となりますことをご祈念いたします。

昨年を振り返りますと、4月の山形市議会議員選挙において3期目の議席を得ることができました。心からの感謝の気持ちを胸に皆様のご付託に全力で応えてまいりました。心からの感謝の気持ちを胸に皆様のご付託に全力で応えてまいりの所存です。

9月に行われました山形市長選挙では、激戦を制した佐藤孝弘氏が第18代山形市長に就任し、新たな市政運営がスタートをしていますが、公約推進以外にも市政課題の解決へ向けた取組みを期待するところです。

私も議会人として、施策のチェックは勿論、これまで以上に政策提言と実現を目指し、良いものには協力し、課題がある点は率直に指摘し改善を求めていく所存です。

皆様には引き続きのご指導とご意見を賜りますよう申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

山形市議会議員 武田 聰

■ 議会への質問と提言 ■ 市政トピックス ■ 活動フォトコーナー

武田さとしの市議会レポート vol.17



フェイスブックで掲載中! 友達申請お待ちしております!

活動フォトコーナー

詳しくは、フェイスブックをチェック!

待つてますよ♪ 武田さとしの

Photo-01

2015年7月：会派による視察。大阪市内にて。スケート場にも転用可能な屋内プールを見学研修。

Photo-02

2015年8月：毎年参加している山形花笠まつりフェスティバルにて。議会質問でも提案した雷雨対応も今年から実施されました。

Photo-03

2015年9月：山形市農畜産物フェスティバルにて。山形市が誇る様々な農畜産物や園芸品などが一堂に集い賑わいを見せっていました。

Photo-04

2015年10月：第3回山形まるごとマラソン大会に今年も参加。全国から多くのランナーが山形に来いただき盛り上りました。

Photo-05

2015年12月：委員会にて蔵王ジャンプ台のサマーヒル化と照明設備の設置状況を確認。

Photo-06

2015年12月：蔵王スキー場開きにて。愛の武将隊の皆様も会を盛り上げてくれました。

武田さとし Profile (平成28年1月現在)



今年も、議会の内容をお伝えするために、議会報告会を実施しました。(12月)

自 宅 山形市城西町二丁目10-11
生年月日 昭和43年6月10日生まれ
家族構成 妻、長女(高校生)、長男(中学生)

略歴

S56.3 山形市立第四小学校卒
S59.3 山形市立第五中学校卒
S61.9 アジア大会銀メダル〈水泳〉
S62.3 日本大学山形高校卒
S63.4 アジア選手権優勝〈水泳〉
S63.9 ソウルオリンピック水泳日本代表
H 3.3 早稲田大学人間科学部卒

現職

<議会関係> 産業文教委員会 委員
議会運営委員会 委員
会派 緑政会 幹事長
<その他の役職> 山形県水泳連盟理事長
早稲田大学校友会山形県支部幹事
日大山形高校水泳部 桜水会 会長
山形県立山形西高校 PTA学年副委員長

皆様のご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

市政へのご意見・ご相談はこちらまで

武田さとし 事務所
山形市本町二丁目1-6 TEL.023-623-2377

※武田さとしのシギレポ!は再生紙を使用しております。



ブログ・ツイッターは
随時更新中!

ツイッターのアカウントは
@swim3104

フェイスブックもやってます!

武田さとし



<http://www.takedasatoshi.net/>

Close up!

クローズアップ 市政トピックス

暮らしやすい
街づくりの為に!

市政トピックス① サッカースタジアム構想について

2011年9月の市長選挙で、佐藤氏(現市長)はサッカースタジアムの市内建設を掲げ、再選を果たした市川氏(前市長)は冬期間の運動促進を目的とした多目的ドーム型競技場構想を掲げました。

2012年頃からは、Jリーグクラブライセンス制度や秋冬制への検討等により、現在のNDソフトスタジアムではその基準を満たさないとの話が出始め、**臨場感のある専用スタジアム**設置について議論されるようになりました。

市川氏は2012年2月に「県がサッカースタジアムを建設する場合は山形市に誘致したい。」と表明し、本拠地のある天童市も巻き込んだスタジアム建設に関わる議論が交わされてきました。

近年はモンテディオ山形の高橋節社長(当時)が私設でスタジアム建設検討委員会を社内に設置したり、昨年の市長選では全ての候補者がサッカースタジアム建設を政策に掲げました。

当選した佐藤氏(現市長)の政策は**「本拠地は天童のまま、多用途に使えるサッカースタジアムの建設」**でした。9月議会の私の一般質問では、今後の設置費用の負担の在り方や設置場所、多目的化の課題、分散開催による維持運営等も含めて多くの課題や疑問点があることから行なったものです。残念ながら明確な答弁は得られませんでしたが、今後は事業者、サポーターの声、自治体とどのように協議していくのか議論を深めてまいります。

市政トピックス② 総合スポーツセンターの駐車場の課題について

野球場建設に伴い、市総合スポーツセンター南側駐車場が使用できず、大きな問題となっています。

私は議会質問にて**ビッグウィングの駐車場と行き来するシャトルバスの配備や、誘導員を雇う場合の費用負担などの対策を早急に実施すべき。そして、構内の台数確保のため、正面玄関広場の一部を障がい者や役員専用駐車場として整備してはどうか**と提言しました。

そして、**抜本対策が必要であり早期のスケート場の移転新設も含めて12,000席の野球場完成後の対応を質問**したものです。

答弁で市長からは、「新野球場の工事期間中の駐車場については、体育館西側駐車場及びスケート場西側駐車場、テニスコート南側の暫定駐車場の3カ所に、合わせて約700台分の駐車区画を確保し、満車の場合には国際交流プラザの駐車場は、徒歩で約10分という位置にあることから、シャトルバスの運行は考えてない。工事期間中、敷地内駐車場の満車による混乱が予想される日には必要に応じて警備員や職員を配置する。」とありました。

また、12月議会では補正予算で敷地内に約200台分の駐車スペースを設ける議案が提案され、これを承認はしましたが、いずれ**早期に抜本対策が必要であることには変わりなく、周辺土地の購入等による駐車場整備も早期に検討していくことが必要**であるため、引き続き検討状況等を確認してまいります。

たしかに!
抜本的な対策が必要だね!

山形市総合スポーツセンター

**平成27年9月 定例議会一般質問より
(通算10回目)**

※ 抜粋

[質問者: 武田さとし]

Q サッカースタジアム建設構想について

想について、ホームが天童となると、Jリーグの年間約20試合のホームゲームを分散することになるが、採算がどれなのか?

A 公約の財源確保には、市税収入の確保はもとより、国・県補助金のより積極的な活用を図ることも、市債については、地方交付税措置の伴う有利な地方債の選定を更に進める。また、ふるさと納税や市の遊休資産の有効活用などにより、自主財源の確保に取り組む。優先順位は、公約に掲げた施策を基本としながら、定住人口や交流人口の増加に関する施策を重視し、地方版総合戦略と合わせ、新しい経営計画を策定する過程で決定していく。

Q サッカースタジアム建設構想について

想について、ホームが天童となると、Jリーグの年間約20試合のホームゲームを分散することになるが、採算がどれなのか?

A 公約の財源確保には、市税収入の確保はもとより、国・県補助金のより積極的な活用を図ることも、市債については、地方交付税措置の伴う有利な地方債の選定を更に進める。また、ふるさと納税や市の遊休資産の有効活用などにより、自主財源の確保に取り組む。優先順位は、公約に掲げた施策を基本としながら、定住人口や交流人口の増加に関する施策を重視し、地方版総合戦略と合わせ、新しい経営計画を策定する過程で決定していく。

Q 選挙公約の財源確保は大きな課題である。財源に関する政策は、ふるさと納税目標10億円や市有地の活用とあつたが具体的な財源確保の道筋はどう立てるのか?また、政策の優先順位の根本的な考え方は?

A 公約の財源確保には、市税収入の確保はもとより、国・県補助金のより積極的な活用を図ることも、市債については、地方交付税措置の伴う有利な地方債の選定を更に進める。また、ふるさと納税や市の遊休資産の有効活用などにより、自主財源の確保に取り組む。優先順位は、公約に掲げた施策を基本としながら、定住人口や交流人口の増加に関する施策を重視し、地方版総合戦略と合わせ、新しい経営計画を策定する過程で決定していく。

Q 市内にある各種スポーツ施設は総合スポーツセンターの屋内スケート場、屋内50mプールの屋外スケート場、屋内50mプールの屋内改築計画策定に着手する。

A 屋外スケート場については、現状の施設機能を維持しながらも必要な修繕を行いながらも改築計画策定に着手する。

Q 市内にある各種スポーツ施設は総合スポーツセンターの屋内スケート場、屋内50mプールの屋外スケート場、屋内50mプールの屋内改築計画策定に着手する。

A 市内にある各種スポーツ施設は総合スポーツセンターの屋内スケート場、屋内50mプールの屋外スケート場、屋内50mプールの屋内改築計画策定に着手する。

Q 社や祠の御神木で、伐採に高額の負担を要するような大木については、その多くは、保存樹等に指定されている。今年度助成制度を拡大しているためご活用願う。今後、山形市の市民活動や地域活動に対する支援策全体を見直す際に、市民ニーズを踏まえ、優先度や必要性を考慮して、対応を検討したい。

A 社や祠の御神木で、伐採に高額の負担を要するような大木については、その多くは、保存樹等に指定されている。今年度助成制度を拡大しているためご活用願う。今後、山形市の市民活動や地域活動に対する支援策全体を見直す際に、市民ニーズを踏まえ、優先度や必要性を考慮して、対応を検討したい。

高額な維持管理費が必要な保存樹

※山形市議会報「みちしるべ(平成27年12月1日発行194号)」に掲載された内容以外を中心に記載しています。

武田さとしの議会への質問と提言。**Q&A**

※山形市議会ホームページから録画での質問内容が見れます。

A 採算性を考えた場合、モンティオ山形のホームゲームだけではなく、例えばコンサートやイベントなど、多目的にスタジアムが使用できることは、有効であると参考しながら検討していく。

A 教育の機会均等や平等性、そして教育環境改善の観点を重視し、早期改築に向け取り組んでまいりたい。他の学校への影響がないように進めていく必要があると考へている。

A 善意だけで管理しているところがある。今後、高齢化や核家族化により、空き家と同様に管理できない面が増えてくることが予想される。制度を抜本的に見直して行うべきと考えるがどうか?

スポーツ施設となっているため、今後ともその機能を維持していく考えである。